

貢献内容：羽田・成田空港において空港低層風の観測情報を提供（2017.4～）

研究機関名：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

【実現施策の概要】

○ 運航者に対し、進入経路上の低層ウインドシアーに係る空港低層風の情報提供を実現。

[2017.4～気象庁にて実運用開始（羽田・成田空港）]

WIND INFO	QDS DATE	2015-04-17Z
RPTT SVV 34L	QDS TIME	13:00 24Z
WIND -HEAD/-TAIL	NO	DTR/SPD
• I	500	422 340/22 R02
• I	400	421 340/21 R03
• I	300	420 340/20 R02
• I	200	419 340/19 R03
• I	100	417 340/17 R02
(---)I	100	417 340/17020 R02
(---)I	100	415 340/16020 R02
(---)I	100	415 340/16034 R03
---)T	GND	419 340/20034 R03
---)T		
AN LEFT/RIGHT		I SW GUST

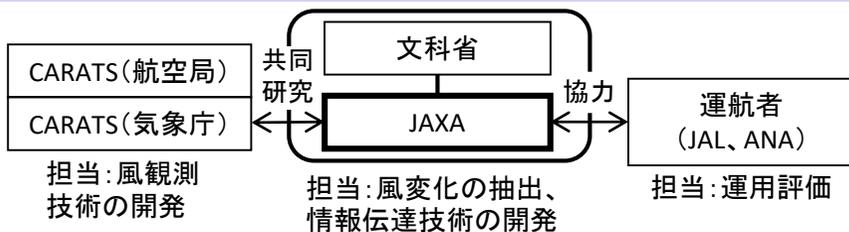
■ コックピット用（電文形式）



■ 運航管理者用（WEB表示）

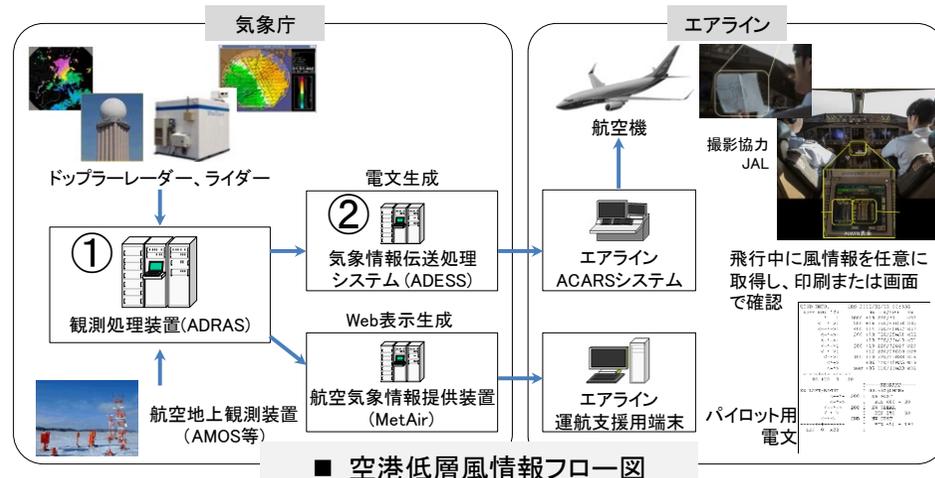
【研究の実施概要】 2011～2015年度

- ・ 設定課題・目標 空港低層風の観測・情報提供、運用評価
- ・ 研究テーマ名 【低層ウインドシアーの観測情報等に基づく航空機の安全運航に資する情報の研究開発（気象庁とJAXAの共同研究）（JAXA: 又吉 直樹、飯島 朋子、吉川 栄一）】
- ・ 研究実施体制 下記参照。JAXA実施分はJAXA運営費交付金による事業。



【成果還元の内容】

○ 運航者の協力を得つつ、気象庁とJAXAの共同研究により空港低層風の観測、処理、情報提供を実現



JAXA開発技術の反映内容

- ① エアライン提供の飛行データの解析に基づく、離着陸に影響する風変化を自動的に抽出する技術 ⇒ 気象庁装置内の処理に反映
- ② 運航者の運用評価を反映した、パイロットに分かりやすい風情報の提供フォーマット ⇒ 電文形式のフォーマットに反映

【WEB参照先】 <http://www.aero.jaxa.jp/research/star/dreams/weatherinfo/>

【問合せ先】

（施策に関する問合せ） CARATS事務局
国土交通省 航空局 交通管制部 交通管制企画課 03-5253-8111（内線51104・51106）

（研究に関する問合せ） 宇宙航空研究開発機構
宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 広報 pr-inquiry@chofu.jaxa.jp